



秋竹小 学校だより

第135号 平成26年10月24日

ポケットの楽しき重さ栗拾ふ

サッカー・バスケット競技会

前日から雨模様で、予定通り実施できるかどうか危ぶまれていた競技会でしたが、幸いにもサッカーの会場となる秋竹小の運動場の状態がよく、実施することができました。当日は、朝からサッカーのコートをかいたり、本部用にテントを用意したり、…と、準備を進めました。

さて、秋竹小の運動場で行われたサッカーの試合では、残念ながら勝利をつかみ取ることはできませんでしたが、第1試合の前半よりも後半、そして第1試合よりも第2試合、…と選手の動きが目に見えて良くなっていくように感じました。きっとどの子ども、練習の成果を十分に発揮できたのではないのでしょうか。そして、バスケットの試合でも、男子女子ともに、それぞれの力を精一杯出し切ることができたようです。大会が終了し、選手全員がそろって下校するときには、どの子どもも本当に良い顔をしていました。6年生はこの経験を中学校へ、5年生は来年の競技会につなげていってほしいと思います。



【サッカー・開会式にて】

きらっと 秋竹っ子

朝の校門であいさつをしていたときのことで、班の先頭を歩く6年生の女子が、大きな袋にいっぱい牛乳パックを持って来ました。「図工で使うのかな？」と思ってあいさつをしながら見ていたら、門を入ったところで、1年生にその袋を渡しているのです。

そうです。大きくてたいへんなので、6年生が持ってあげたようです。朝から、とてもさわやかな気持ちになりました。

ご協力をお願いします

～赤い羽根共同募金～

10月31日（金）と
11月4日（火）の2日間、
児童会が中心となって、
赤い羽根の募金活動
を行います。

ご協力をお願いいたします



校外学習の秋

21日（火）は、1・2年生が豊田市の鞍ヶ池公園へ校外学習に出かけました。天候が心配されましたが、傘が必要となることもなく、時には太陽が顔をのぞかせることもありました。



学校を出発するときには、校長先生から「思いっきり楽しんできてください」と言ってもらいましたが、その言葉通り、子どもたちは、遊具で遊んだり、動物たちとふれあったり、思う存分に楽しむことができました。もちろん、お楽しみだったお弁当には、どの子どもも大満足。そんな中、2年生がお兄さん、お姉さんらしさを見せてくれる場面もあり、頼もしさを感じました。

